

(目的)

- ・職員一人ひとりの能力・資質の向上
- ・自由闊達な政策論議ができる職場風土づくり

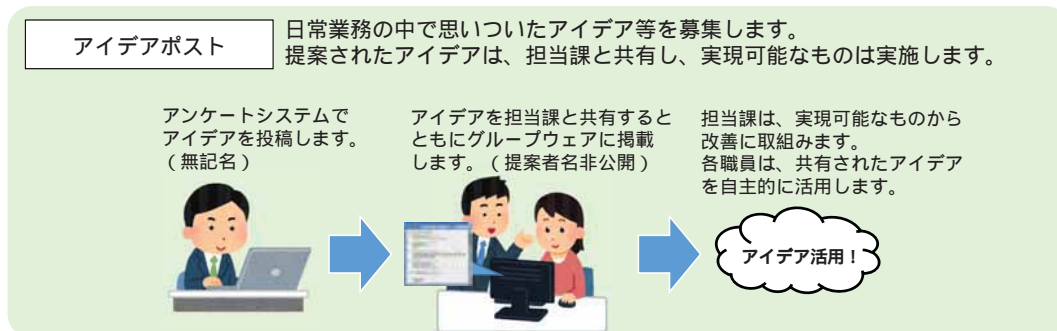
(内容)

職員プロポーザル...具体的で建設的な企画提案
 アイデアポスト.....業務改善につながるアイデア・意見

(時期)

2年に1回

職員提案制度について



これまでの実績と提案内容

平成29年度
(制度開始初年度)

職員プロポーザル 17名、28件
アイデアポスト 13名、61件

うち14件が採用!

【職員プロポーザルで採用された提案(一部)】

『市庁舎等公共施設壁面や空きスペースをデジタルサイネージ(書き換え可能な看板)スペースとして活用』	▶ 庁舎移転に伴い、庁舎1階エレベータ前や待合等にモニター8台、庁舎東西入口に広告付き自治体案内板を2台導入。
『Inbound OMIYAGE Shan Shan Umbrella』 外国人観光客向けにしゃんしゃんアンブレラを制作、販売	▶ 鳥取市のお土産オリジナル傘として、観光コンベンション協会が制作・販売。
『災害時こそ「場所」の情報集約を図ろう』 災害発生地点や災害集中箇所を地理情報システム(GIS)を活用して視覚的に表示し、情報の集約化・全体共有を図る	▶ 令和元年11月に防災情報共有システム(GISとは別システム)を導入し、災害発生時の被害情報等の集約及び全庁での共有を実現。



3

これまでの実績と提案内容

令和元年度

職員プロポーザル 10名、13件
アイデアポスト 10名、28件

うち6件が採用!

【職員プロポーザルで採用された提案(一部)】

『公共交通×鳥取対策』 公共交通で訪れる散策コースや観光施設の情報を、インターネット等で(複数言語で)提供し観光振興を図る	▶ ・ループ麒麟獅子をPRしたポスターを製作し、駅やスーパーはくと車内に掲出。 ・観光コンベンション協会のHPをリニューアル。公共交通による市内観光コースの案内ページを作成
『市民の安心・安全を自販機で補おう!』 災害用自動販売機を設置し、歳入確保と災害時の市民サービスの向上を図る	▶ 本庁舎、駅南庁舎、地区公民館等の市有施設に災害用自動販売機を設置。
『職員働き方改革』 人員が少ない課や業務量が多い課の繁忙期に他部署より一定期間応援することで、時間外勤務の削減や業務量の平準化を図る	▶ 特定部局内で繁忙期の応援体制を実施(市政改革プラン「繁忙期の人的支援(横断的な応援体制の構築)」による時間外削減)で取り組み中)



4

これまでの実績と提案内容

令和3年度

職員プロポーザル 13名、18件
アイデアポスト 26名、71件

現時点で3件が採用！

No.	タイトル	No.	タイトル
1	SQ提案審査会（仮称）の設置について	10	事業者支援応援券
2	市役所発：紙のリサイクル【トットとリサイクル紙プロジェクト】	11	防ごうコロナフレイル ～福祉、環境、地域経済への一体的な取り組み～
3	支払い事務のRPA化+事務一元化による効率化、適正化、確実化をめざそう	12	高齢者向けの健康講座（コロナ禍での介護予防）
4	各課購入図書の情報共有と貸し出し化による市役所図書室の実現～本の貸しあい、借りあい、共有しあい『あい本』に向けて～	13	窓口申請用パソコンの設置
5	マニュアル作成支援ツールの導入によるマニュアル作成の促進	14	子育て支援に関する電子申請及び情報へのアクセシビリティの向上
6	「職員シャッフル勤務（仮称）」制度の導入	15	産休開始前及び産後職場復帰時の職員のフォロー
7	マイナンバーカードの災害時利用について	16	外部委員による会議のペーパーレス化
8	チャットボット活用による問い合わせの自動応答化について	17	新型コロナワクチン接種推進事業
9	全庁共通業務の一括化	18	鳥取市公式LINEを行政窓口へ～LINEミニアプリを用いた行政手続きのオンライン化と情報配信～

5

令和3年度職員提案のようす



6

まずは提案しやすい環境、土壌作りが重要と考える

- アイデアを思いついた時にすぐ提案できるよう、アイデアポストの通年化を検討中
- 令和5年度の職員プロポーザルについて、提案の準備期間を確保するため、今年度中に実施予告を行うなど、事前周知を例年より早めに実施する予定
- それ以外にも審査の採点方法の見直しや周知方法の改善を検討中